

628

(049)

NI,2018

シンポジウム資料

地球環境時代における建築構造分野の役割

—安全・安心社会へ向けた都市と建築の未来像を考えて—

2018年11月5日

日本建築学会 地球環境委員会

地球環境構造小委員会

目次

0.	主旨説明	大谷恭弘 (神戸大学)	1
1.	2050年の建築のあるべき姿	平川倫生 (三菱地所設計)	6
2.	コミュニケーションと安全・安心	平川倫生 (三菱地所設計)	6
3.	都市からみた建物の寿命マネジメント	兼光知巳 (清水建設)	11
4.	資源からみた建物の寿命マネジメント	藤田正則 (神奈川大学)	17
5.	資源循環とエネルギー消費・削減に関する現状	柳橋邦生 (竹中工務店)	22
6.	再生可能エネルギーの新しいアプローチと環境共生型社会の実現	西村 功 (東京都市大学)	
7.	木材の利用	軽部正彦 (森林総合研究所)	30
8.	気候変動に伴う災害に対する防災	田村和夫 (建築都市耐震研究所)	34
9.	建物の環境負荷低減と安全・安心に向けた社会システム (1) 環境性能に関して (2) 構造性能に関して	三橋博巳 (日本不動産学会)	40
10.	木質ハイブリッド建築の事業モデル	大谷恭弘 (神戸大学)	46
11.	中規模木造建築促進のためのデータベースWGでの取り組みの紹介	稲田達夫 (山佐木材)	48
		森 拓郎 (広島大学)	54